学校番号	１０８

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	最新高等保健体育改訂版（大修館）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・思春期の健康について、適切な意志決定・行動選択ができるように基礎的な知識や基本的な事項を確実に理解できるようになる。
・青年期の危険行動について充分に行動に移せるための考え方を育てる。
・学習する内容に応じてディベートや調べ学習など体験的な学習を取り入れる。
・『課題解決型』授業としてアクティブラーニングを実践する。

２　学習の到達目標

・生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること、及びわが国の保健･医療制度や機関を適切に活用することが重要であることについて理解できるようになる。
・社会生活における健康の保持増進には、環境や食品、労働などが深く関わっていることから、環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康に関わる活動や対策が重要であることについて理解できるようになる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	生涯を通じる健康	思春期と健康 性への関心・欲求と性行動	○	○	○	a:思春期における体の変化や、思春期の心の発達に関わる健康課題について自らの問題として取り組もうとする。 b:性意識の男女差を具体例をあげて説明できる。 c:性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができる。	ワークシート ブレインストーミングの成果物
		妊娠・出産と健康	○	○		a：妊娠・出産の過程における健康課題について関心を持ち、自らの問題として取り組もうとする。 b：妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスの例をあげて説明することができる。	ワークシート
		避妊法と人工妊娠中絶	○	○	○	a：家族計画の意義と適切な避妊法について関心を持ち、意欲的に取り組もうとする。 b：人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について、また、不確かな避妊法がなぜ使われているのかについて、総合的に考えることができる。 c：家族計画の意義と適切な避妊法について説明できる。	ワークシート グループワーク
		結婚生活と健康	○		○	a：結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について、自ら考え取り組むことができる。 c：心身の発達と結婚生活の関係について説明できる。	ワークシート
2学期	生涯を通じる健康	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康 環境汚染を防ぐ取り組み	○	○	○	a：大気汚染、水質汚濁及び土壌汚染、地球規模の環境問題について積極的に取り組もうとする。 b：自分たちのできる環境問題への対策について、考え、発表することができる。 c：現在問題になっている、大気汚染、水質汚濁及び土壌汚染、地球規模の環境問題について説明できる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		ごみの処理と上下水道の整備	○		○	a：ごみの処理の現状や、その課題について積極的に考えることができる。 c：ごみの処理の現状とその課題、安全で質のよい水を確保するためのしくみとその課題について説明できる。	ワークシート 課題学習の成果物
		食品の安全を守る活動	○	○	○	ab：食品の安全のため、私たち消費者がおこなうべきことについて考え発表することができる。 c：行政や生産・製造者による食品の安全のための対策について、例をあげて説明できる。	ワークシート 課題学習の成果物等

2学期	生涯を通じる健康	環境問題グループ発表 1)テーマの決定 2)個人レポート作成 3)発表準備 4)グループ発表	○	○	○	a：社会生活と健康について、自らの問題として研究テーマを選ぶことができる。 b：研究テーマについて、個人で研究を深めることができる。 b：グループ発表に向けて、班で協力して作業を進めることができる。 b：班の中で、自分の役割について準備し、クラスに伝わるように発表することができる。 c:発表内容について、理論的に説明できる。	・個人レポート ・グループ配布プリント ・発表態度 ・発表内容 ・相互評価プリント
3学期	社会生活と健康	中高年期と健康	○		○	a：年をとることにともなう心身の変化には、どのようなものがあるかを考え、社会的にどのような対策が必要か、積極的に考えることができる。 c：中高年期を健やかに過ごすための社会的な取り組みについて説明できる。	ワークシート
		医薬品とその活用	○	○	○	ab：医薬品の正しい使用法について学び、医薬品との付き合い方について、自分の意見を持つことができる。 c：医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明できる。	ワークシート
		医療サービスとその活用		○	○	c：さまざまな医療機関の役割について説明できる。 b：医療サービスを受けるときの留意点を具体的に想定してあげることができる。	ワークシート ディスカッション等
		保健サービスとその活用		○	○	b：保健サービスの活用の例をあげることができる。 c：保健行政の役割について例をあげて説明できる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		さまざまな保健活動や対策	○		○	a：民間機関・国際機関などの保健活動や対策について、自分で調べることができる。 c：民間機関・国際機関などの保健活動や対策について、例をあげて説明できる。	ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。